広報伊方町

発行人 愛媛県西宇和郡 伊方町
編集 伊方町総務課
印刷所 尾上印刷所 八幡浜市天神通 電話91番

へき地教育研究大会

理解を深め研究成果を交換

開会式で歓迎のあいさつをする川口町長

超満員の参会者

文部省、県教委、町教委主催による第十一回全国へき地教育研究大会第十一分科会は十月十日から二日間、町内有寿木小学校で開催された。

この大会はへき地における小、中学校の学校経営ならびに学習指導上の諸問題について研究協議するとともに、全国各地における、へき地教育の状況について理解を深め、研究成果を交換することによって、へき地教育の振興を図ろうとするもので、全国のへき地学校に勤務する教職員の体験をもとにした研究討議が熱心にくりひろげられた。

大会は実演授業、体験発表、班別研究が行なわれたが、開校以来はじめてという多数の人たちをむかえた学校、校区の部落は総出で参加者の期待に応えようと大活躍努力されました。

特に正午におこなわれた、有寿木小学校児童全員による、青空合奏は花一ぱい運動による咲きほこった花畑を舞台に、整例した児童は、さながら雛人形のよう、参加者の感激と拍手をうけ、又特別招待の町見中学校バンドによる全国民謡演奏は、北は北海道、南は鹿児島からの参加者の方々に、深い印象をのこした二日間にわたる大会をとじました。

秋の火災予防運動

11月26日から 12月2日まで

今年もまた、火災の多発期に入り恒例の秋の火災予防運動が、十一月二十六日から一週間全国一せいに行なわれることになりました。毎年繰返すようですが、火災予防運動は、直接その成果が目に見えて参りません。しかし御承知のように火災を決定的に防ぐには、施設や器具類の改善、改良が果す役割には限度があり、最後にはどうしても人間の注意力にまたなくてはなりません。火災予防に関する指導は、火に対する注意心、警戒心が町民一人一人の習慣になるまで地道に進められていかなければならないと思います。またそうなってこそ始めて火災はなくなるといえましょう。

その意味で春、秋二回の火災予防運動は、町民に対するよびかけであると同時に、消防関係者に対しては一層の奮起を促がすよびかけでもあるわけで、この週間を十分有効に役立てるよう相互に努力していただきたいと思います。

町でも本年一月から発生した火災は四件（家屋）損害額にして百万円を超えています。

火災は、社会文化の進展に比例するといわれていますが、全く恐しい思いがします。

火災の原因をいろいろ分析してみますと、タキビ、マッチ、火あそび等がほとんどで、はなはだ残念なことに火を扱う人の不注意によるものばかりです。

火災予防ということは、目に見える成果もなく、方法も目新しいものはありません。ただ「自分の家からは絶対に火災を出さないのだ」と言う固い信念をもって日常生活を送るという、全く簡単なことだけです。そして万が一火災を発見したら「消防機関へ一刻も早く通報する」ことです。

町民の皆さんが、この火災予防週間を契機に、習慣となるまで社会訓練を積んでいただき、町内から火災がなくなるよう、また、その目が一日も早く迎えられるようその歩みはおそくとも熱情をもって努めていただきたいと思います。

第五回小中学校 陸上競技大会開く

ボール投など新記録続出

町内小、中学校陸上競技大会は十月二十五日町見中学校で開催されました。当日は晴天に恵まれ、小学校四〇〇メートルリレー又男子ボール投げ五五米八六、走巾跳で四米三〇など、大会新記録を樹立し、盛大に大会を終了しました。

尚当日の成績は別表のとおりです。

◎中学校の部は一、二年生の記録

国民年金制度推進月間

小学校の部

競技種目		一位 氏名	記録	所属校
男子	100M	谷口牧男	14.6	九町
	200M	梶谷務	32.4	伊方
	400MR	九町小学校	60.1新	
	走高跳	鈴江秀夫	1.30	伊方
	走巾跳	山本純三	4.30新	伊方
	ボール投	上田良三	55.86新	豊ノ浦
女子	100M	岡山春子	14.6新	伊方
	50M	川内イワ子	7.6新	九町
	400MR	九町小学校	1.4.7	
	走高跳	石崎もとみ	1.20	永ケ浦
	走巾跳	根来フキ子	3.90	九町
	ボール投	明神貴久江	37.08	永ケ蒲

中学校の部

競技種目		氏名	記録	所属校
男子	100M	矢野定勝	12.5	伊方
	200M	米沢正文	29.6	町見
	400M	城岡英夫	1.3.4	町見
	800M	亀井貴一郎	2.34.5	伊方
	1,500M	福島紫郎	5.21.6	伊方
	800MR	伊方中学校	1.52.8	
	走高跳	山本忠士	1.55	伊方
	走巾跳	川口恵廣	4.89	町見
	80MH	堀内文和	13.9	町見
	砲丸投	茅田泰三	10.46	町見
女子	100M	河野マチ子	14.5	伊方
	200M	山下ムツ子	31.3	伊方
	400MR	伊方中学校	59.9	
	80MH	阿部敬子	14.9	伊方
	走高跳	二宮優子	1.28	町見
	走巾跳	高月悦子	3.96	伊方
	砲丸投	藤川千恵	8.09	町見

米寿に木盃

知事さんから

今年八十八歳をむかえられた米寿の方々に県知事さんから木盃がおくられました。

当町では次の方々ですが、男三名女十二名で女の長命を物語っています。

湊浦 松田嘉吉
二見 山田トラ
川永田 吉川フク
中浦 鳥津竹上亀一
大浜 田中トメ
〃 山下ナツ
西 藤本タマ
大成 上田タヨ
伊方越 古田イセ
西 小野上カメ
向 林 佐一
中ノ浜 西元シメ
大浜 二宮サイ
湊浦 神崎シカノ
梶谷ヨシノ

げんきで、すこやかに

かずお君（末熟児 郡一）ふみちやん（郡代表）に

かずお君（郡一）

ふみちやん（郡代表）

昭和三十七年度秋季の赤ちゃん健康診査会が十月十一、十二日の二日間、支所並に役場で開催され次の赤ちゃんが優良児として表彰をうけました。町内の診査対象児は七七名で六二名が参加しましたものが授与されました。

尚診査会の該当児は昭和三十六年七月一日から十二月三十一日までに生れた赤ちゃんです。

特別表彰赤ちゃんの部

七月生 成田幸洋 宇都宮定
八月生 長頭俊男 野田喜久美
九月生 畑本久美子
十月生 尾上一夫 古田美加
十一月生 木下輝彦 茅田孝美
十二月生 川上直雄 松坂三枝

未熟児表彰

中田 和郎 窪田 玲子
松下 秀和

未熟児とは出生時の体重が標準に達しない二五〇〇瓦以下の赤ち

一般表彰赤ちゃんの部

七月生 林 関二 三好 美佐
松田 ミエ 細川さつき
辻 美保
八月生 木戸佐八郎 足利 初
井上 千代 堀内 順子
九月生 辻 美紀 井上みのり
松下ヤエミ 山内 文子
山口真由美
十月生 菊池 英貴
十一月生 堀内文敏 稲田 秀也
梶谷 文彦 藤堂 勇
渡辺久美子 宮藤佳代
十二月生 浜岡健司 与品 弘美
井上 定次 榊田 朋知
泉 邦彦 神野 仁
川上 京子

大根の葉

日本人はせっかくの野菜を無駄にすることが多いといわれている。たとえば大根の葉は、たいてい家庭で捨ててしまう。ことにひどい例では、やおやの店先で落とされてから持って帰る人さえある。またしっぽのほうも捨てる人が多いので「ダイコン」でなく「イコ」を食べているのだと嘆く栄養学者もいる。

大根の葉がもてない理由は、その毛ばだちと、にがみが欠点なのであるが、料理方法によってはおいしくできる。

1、一番簡単なのはぬかづけにして、細かくきざんでから食べる。また、葉をしごいて茎からはなし細かくきざんで、塩をふり、大根の千切りといっしょに一夜づけにしてもおいしい。

2、葉にある毛ばだちは、油を使うと苦にならない。茎ごと細かくきざんでいためてから、みそ汁に入れると、コクのある実ができる。

3、おかずにするには、同じく細かくきざんで、油でいためてからしょうゆと砂糖でからりと煮つけるとよい。

4、天ぷらにするには、茎から葉をしごきとってよく洗ってから水気をとりコロモをつけて熱い油の中でさっとあげる。思いもかけないパリパリとしておいしい精進あげができる。またゆずの皮とか、人じんをきざんで少し入れると、色どりも、味も変わって風味がある。

5、寒い地方ではカラカラに干して、煮ものや、みそ汁に入れるところもある。

このほか地方の習慣で、じょうずに大根の葉を食べているところもあるだろう。せっかくビタミンが多いのだから、どれかひとつ、ためしに料理してみることをおすすめする。

たすけあって人馬の渡河

明るい一家

もう一度
基本選挙人名簿
を確かめて下さい

九月十五日現在で調製した基本選挙人名簿をつぎの期間で縦覧に供します。来春は数多くの選挙が予定されていますので、この際もう一度みんなで確かめて下さい。

もし脱漏や誤載があったら選挙管理委員会へ申出て下さい。

◎縦覧期間
十一月五日から十一月十九日まで

◎縦覧場所
町役場および町出張所

◎縦覧時間
毎日午前八時三十分より午後五時まで。

◎異議申立
右の期間に同じです。

十一月農作業歴と技術

一、果樹（柑橘）

①着色期の樹冠。味をよくし貯りを無くし市場の人気を上げるため普通温州には硫黄合剤の一〇〇倍液又はコロナの五〇倍液を散布するとネオ・ツビランの加用をすると又赤ダニの心配ある園は又純良な油に第一燐酸石灰を加用の際は多量の硫化水素が発生し呼吸毒を起こしますから室内での調製は禁じます。

②普通温州採收上の注意
(イ)着色したものから農協の採取標準品の指示に従って順次採收する。
(ロ)柚を短かくいおし復帰を出さない様に運搬に注意すること。
③園地の品評会を開くこと。
農繁期ではあるが部落毎の品評会を開いて相互いの経営及栽培技術の向上を討ること。

④秋肥の施用は適期に
(イ)早生温州は十一月中旬迄に普通温州は十一月旬迄に樹勢の回復と翌年に備へて年間施肥量の三割位を施すこと。特に明年水作と思はれる園には硫酸加里反当り一〇キログラム程度を増肥すること。

⑤防寒の諸準備
現年度の樹勢着花の良し悪しは冬期間の防風の如何によることが多い。(イ)防風杉の穴場を深く。(ロ)防風樹のない園、風当りの強い園は畑の一本一本にコモ掛け（半分だけ）する。(ハ)根元に敷藁する。(ニ)マキ、スギの防風苗の植付距離を統一して苗木の形成を揃へ爰に防風苗を植付すること。

マキ苗は三〇～四五センチ。スギ苗は八十～一〇〇センチに苗木が来たら直ぐ根をといて一本一本仮伏して水を充分にやっておく。本畑植付時期は二月下旬～三月中旬、下旬迄の間本畑植付は降雨後の土の水分シメツタ目に穴を掘って根を広げ土をかけ苗の芯を押っミアブラカスを施す。

二、水稲　①コンクリート畦畔の修繕　②イモチ、ウンカ防除用の手廻し動力機の購入準備を行ふこと。

三、麦　作
十一月二十五日頃に適期播きを行ふ。又品種は裸麦は香川裸一号が良いでしよう。小麦はユタカ小麦等がユーナ麦裸。小麦は香川県一号が良いでしよう。

四、畜　産（養豚）
豚は比較的利益の少いもので市価を上げることが必要です。飼料の種類により肉質がきまります。黄豚（脂豚）や水豚は市場にキラウレ豚豚（白肉がしまっている）は好かれる。

(イ)黄豚（脂豚）になる飼料は米、マカ、トウカビ、ダイズ、ダイズカス、シコウエカス、サカナカス、サナギカス、ダツシコメカ等で。
(ロ)豚（白肉純白でシマリある）になる飼料はムギ、イモ、フスマ、ムギメカ、デンプン、カブ、ワタ等である。

五、野菜　①玉葱は中苗（根元直径二分～二分五厘）が良い。大苗はトウ立ちが多く自根が伸び過ぎ植ヘイタミが多く出て発育が遅くなる。本畑植付には本畑へ石灰を充分施して酸性を直して植付すること。

六、営農改善
金の成る木を植へること。それより後に考畑へ防風林のマキ、スギを植へること。「農業の前輪が牛のカガトについて行く様に」農業構造改善は営農改善事項としては(イ)柑橘園林の最期植付、(ロ)柑橘類の増植（計画密植）(ハ)水性稲の合理化（共同貯蔵利用設及定期配送）等で、何れも農業としては農道が根幹となる。

「農業の仕組を変へることによって豊かな家、豊かな町作りへ行く」

農及員伊方駐在所技師　坂井　勇

交通事故を妨ぐ時期
―自転車の正しい乗り方―

現在自転車は、日常生活にたいへん役立っていますが、その反面自転車が主な原因となった交通事故も多く発生し、たくさんの人が尊い命を失ったり、けがをしたりしております。

このような交通事故による被害も自転車を利用する人たちの心がけ次第で防ぐことができます。

そこで自転車に乗るときに注意しなければならないことがらについて述べてみましよう。

1、運転の練習
これから自転車の運転を練習しようとする人は学校とか、学校の運転場で練習するのが一番安全です。

交通のひんぱんな道路で自転車の運転を練習することは禁止されております。

2、体に合った自転車
自転車は乗車中に片足を地面につけて簡単に移められるように、乗る人の体に合ったものを用いなければなりません。

たとえば、サドルの重すぎる自転車は、とっさの場合すぐに停めることができないから危険です。

3、乗車中の姿勢
自転車に乗車中の姿勢は、体の重みが、サドル、ハンドル、ペタルに平均してかかるようにするのがよいのです。競輪の選手のように体が前に倒れているような姿勢は、疲れやすく、周囲に対する注意が十分にゆきとどきません。

4、荷物の大きさと重さ
自転車に積む荷物は、乗車しているときの肩の高さより低く、ハンドルの中より狭い大きさでその重さは、自転車を倒したとき車輪に起せる程度のものでなければなりません。

自転車に積むことのできる荷物の大きさ、重さは次のとおりです。

◎長さ　荷台の長さ三〇センチメートルを加えた長さまで。
◎巾　八〇センチメートルまで。
◎高さ　地上二メートルまで。
◎重さ　三〇キログラム（荷台用の自転車は六〇キログラム）まで。

5、自転車の置き方
自転車を道路に置くときは、でき るだけ道路の左側に寄せ、道路に並行してきちんと置かなければなりません。

道路の真ん中に置いたり、あるいは道路に直角に置くと、交通の妨げとなり、事故を起すもとになります。

6、自転車の整備
自転車の乗り方がいかに上手であっても、故障している自転車に乗っては事故を起します。

ブレーキはよく効くか、ベルは鳴るか、ライトはつくかなど毎日に調べ、自転車を完全なものにしておくことが必要です。

ブレーキが効かなかったり、ベルが無かったり、夜間ライトがついていない自転車を運転すれば処罰を受けます。

自転車につけなければならないライトなどは次のものとされています。

○ライト（前照灯）
白色又は淡黄色で、夜間前方五メートルの距離にある障害物が確認できる明るさであること。

又光りの中心軸は前方十メートル以内になるように取り付けること。

○尾灯（又は反射器）
赤色で、後方五十メートルの距離から確認できる明るさであること。

人

婚姻
（九月二十日～十月十九日）
氏名　挙式年月日

出生
（九月二十日～十月十九日）

死亡
（九月二十日～十月十九日）

11月の六曜かしおり

エントツの掃除も時おりすること。気の付くことが多があります。修理が大切である。燃料の節約になることはもちろん、火災防止にもなる。なお、残り火や、とった炭の始末が不完全だと、他のゴミと一緒になって、とんでもないところに燃え出すことがあるから、必ず一尋後ぐらい区別しておいてから捨てること。

少々大げさだが、出きようの炭・石油、石炭、ガス、電気などの明用器具類は、少し使いはじめてから、どうも具合いが悪いようだ

に出すと代わりの器具に不便するから、まあしばらくはこのままでいこう。そのうちに洞窟とか、ガスもれ、不燃焼のための中毒などと危険だなと思おもいます。

修理時期遅いとか、修理代の見込みが乗まうだから、つぐうがついてから、という理由でしたら、思いきってその器具は使用しない方が賢明です。コードひとつのいたみでも、大きな事故のもとになるからです。さて、時居といってもストーブもとたつばかりではありません。わたくしたちは共通な時間それは太陽です。

商店と兼住建築で、一日中日の当たらない家もありますが、お天気の良い日は日光浴をしたり、くふうして盲員を干しましよう。

会社や工場に勤めている人も、休み時間を十分利用してたくさん太陽を浴び、新鮮な空気を吸うようにしましよう。

お礼

大分県別府市にお住いで製麻業を営んでおられる篠沢利治氏（当町川永田出身）より千円、新潟県市多賀氏にお住いの桜本芳左ヱ門氏より三百円、広報編集の費用にとそれぞれお寄附いただきました。紙上より厚くお礼申します。